

令和3年度

地域政策科学研究科（後期二次）

外国人留学生特別入試

小論文

時間 120 分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、この表紙を除いて 4 枚です。
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出て下さい。
3. 解答は、別紙の解答用紙に横書きで記入して下さい。
4. この問題冊子とは別に、解答用紙が 1 枚と下書き用紙 1 枚が配布されています。
解答用紙の指定欄に受験番号を必ず記入して下さい。
5. 試験終了の合図とともに、ただちに、筆記用具を机の上に置いて下さい。
6. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。

<資料>は、想田和弘『なぜ僕はドキュメンタリーを撮るのか』（講談社、2011年）の一部である。<資料>を読んで、以下の設問に答えなさい。

(1) 台本を書いてドキュメンタリーを撮ることによって発生する問題は何か。<資料>に即して、筆者の考えを300字以内でまとめなさい。

(2) <資料>に即して、ドキュメンタリー作家のあるべき姿に関する筆者の考えをまとめた上で、それに対するあなたの意見を700字以内で述べなさい。

(問題作成の都合上、小見出しを省略した。また、一部のルビは出題者がつけたものである。)

(注意)

解答にあたっては、解答用紙の1マスを1字に使い、句読点、引用符、括弧などはいずれも1字として扱う。ただし、算用数字およびアルファベットは1マス2字とする。書き出しは1マス空け、段落変えの時は必ず改行し、1マス空けること。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から公表することができませんのでご了承ください。